

株式会社東産業

●表彰活動の内容

- ① 簡易環境アセスメントと環境配慮活動
生きもの救出、移動、侵入対策
- ② ため池の池干し、浚渫工事に合わせた、
特定外来生物の流出防止対策、駆除
地域の自然を伝える活動

●活動の目的

環境保全に携わる研究者や高校、NPOと協働を通して、
環境保全ネットワーク(共同体)を形成
自然環境に関する知識、保全技術、
外来種駆除の知識・経験を共有
協働による河川やため池の環境保全活動を実施

●受賞者の概要

企業名	株式会社 東産業
設立	昭和39年 1月 4日
代表者	代表取締役社長 木室浩一
資本金	3,000万円
売上高	21億2441万円(平成27年度)
社員数	152名 ※平成29年11月28日時点
事業内容	①水処理施設、上下水道管路、浄化槽、貯水槽等の各種施設・設備の管理運営及び維持管理、テレビカメラによる管路内面調査等に係る業務 ②下水汚泥、し尿、浄化槽汚泥等の産業廃棄物・一般廃棄物の収集運搬、中間処理、積替保管、リサイクル業務及び処理処分等に係る業務 ③地域と協働で取り組む、自然環境調査、外来生物の駆除、CSR活動アドバイザー、自然公園の維持管理、絶滅危惧種の記録・撮影

●活動の内容(詳細)

簡易環境アセスメント 環境配慮施工

公共工事や民間工事で、河川や池の浚渫時に、
河川生態系に対する影響を予想(環境アセスメント実施)
地域の研究者と連携して、環境負荷低減のため、
絶滅危惧種や在来種の救出、工事場所へ生き
ものが侵入することを防止するネットを設置



外来種流出防止と駆除 地域の自然を伝える活動

NPOや農家組合所管のため池で、浚渫や清掃、
改修工事に伴う排水時に、特定外来生物の生
息を確認し、外来種流出防止ネットの設置や外
来種の駆除を行い、外来種の拡散防止に努め
ています。また、調査結果を地域へ伝えるため
の生きもの勉強会を開催



●経歴(概要)

- ・2012年 ため池の排水時に外来種流出防止ネット設置
- ・2012年～15年 諏訪神社の池で池干し、外来種駆除等の実施
- ・2015年 市内のため池におけるウシガエル駆除に参加
- ・2016年 市内 浚渫工事で、環境アセスメント実施
ニホンウナギ等の生息を確認し、工事場所から移動、放流
- ・2017年 NPOと連携した里山の自然を紹介する冊子の作成

●今後の予定

環境保全ネットワークの強化と専門性を高め、市内の環境保全を推進する組織へと成長させていく

四日市版環境アセスメント制度の確立を目指し、地域の行政、企業、NPO、専門家らと連携して、品質の向上、普及に努める

外来生物の取り扱いに関する情報発信、指導ができる地域リーダーと役割を果たしていく